



## まなびい 掲示板

### ▶第32回葛巻町子ども芸術展

町内の小中学生による書道、絵、工作など、小さな芸術家たちの作品をどうぞご覧ください。

**とき** 12月5日(水)～13日(木)9時～19時  
**ところ** 総合センター2階

### ▶子ども・家庭・地域交流セミナー

子育て支援や青少年育成などの専門家を講師に迎えてのセミナーです。どなたでも参加できますので、この機会にぜひお越しください。

**とき** 12月15日(土)12時30分～  
**ところ** ふれあい宿舎グリーンテラス  
**内容** ○基調講演  
「山村の持つ力」 鈴木重男町長  
○4つのテーマによる分科会  
・子どもの心のケアを考える  
・就学前の子育てを考える  
・童謡、歌唱にみる親子のすがた  
・青少年の現状、育成の課題

○講師を囲んで交流会  
**主催** 岩手県青少年育成県民会議など  
**申込み** 12月10日(月)までに、教育委員会 ☎66-2111内線276へ

### ▶サンタが家へやってくる！ 訪問家庭募集

町青年連合協議会(服部健会長)は、「サンタが家にやってくる！」の訪問家庭を募集しています。



**とき** 12月24日(月)18時～  
**内容** 申込みのあった世帯に、青年サンタがプレゼントを届けます。希望者には申込者が用意したプレゼントも渡します。  
**対象** 小学校2年生以下の子ども  
**応募** 専用の申込書またははがきに、届け先住所、氏名、年齢、保護者氏名、電話番号、対象者の将来の夢を記入してください。  
**申込先** 〒028-5495 町公民館  
「サンタが家にやってくる！係」  
12月17日(月)締め切り  
**参加費** 1人につき500円(プレゼント代)  
**問合せ** 教育委員会 ☎66-2111内線276

## 神秘的な洞穴の世界を堪能

### ～第3回明神穴まつり～

第3回明神穴まつり(車門自治会主催)は11月11日、車門地区で開催されました。

午前には総延長298メートルの鍾乳洞「明神穴」を探検。日本洞穴学研究所(岩泉町)の研究員の案内のもと、参加した21人はヘルメットとつなぎに身を包み、腹ばいで泥だらけになりながら、鍾乳石や希少種のコウモリなど神秘的な世界を堪能しました。

午後には車門自治会の方々と交流会も開催され、来賓や探検参加者らとともに焼き肉や、車門念仏剣舞の披露などで親睦を深めました。

明神穴は普段、安全確保のため鍵を掛けています。入洞希望者は5人以上から受け付けていますので、詳しくは教育委員会 ☎66-2111内線276へお問い合わせください。



探検後はみんな泥だらけ



交流会で車門念仏剣舞を披露

## 3 自治会連携で寄席開催

### ～第5回城下子寄席～

今年で5回目となる城下子(ジョーカーズ)寄席は11月9日、総合センターで開催されました。会場には落語ファンなど236人が詰め掛け、真打ち桂文治師匠や桂米助師匠など6人の落語などに大笑い。桂文治師匠の襲名披露の口上も行われ、大喜利のような雰囲気でお会場を沸かせました。

寄席は、城内小路、下町、田子の事業所からの協賛金や協働のまちづくり補助金などで開催され、今後も継続したいと主催者は意気込んでいました。



## 冬も快適ぽっかぽか♪葛巻小学校温水プール完成

### オリンピック選手を招き水泳教室を開催



鈴木町長や伊藤選手によるテープカット



伊藤選手から直接指導を受ける児童ら



伊藤選手を囲んで記念撮影

葛巻小学校(嶽間澤均校長、児童141人)に完成した屋内温水プールの完成記念式典は11月16日に行われ、葛巻小児童ら130人が参加し、テープカットや水泳教室などで完成を祝いました。ペレットボイラーを導入した町内初の温水プールで、町産カラマツ集成材を使った木造一部2階建て。外装は隣接する体育館と同じ「ミルク」と「ワイン」をイメージした葛巻らしいツートンカラーとなっています。

英選手が児童一人一人に丁寧な指導を行い、児童らは目を輝かせながら、泳ぎの基本や水泳の楽しさを教えてもらいました。教室では、伊藤選手と児童の水泳対決なども行われ会場を沸かせました。

なお、プールは12月2日から12月23日まで無料で一般開放します。利用できる曜日と時間は次のとおりです。

◆月・水・金 18時～21時  
◆日 13時～17時

詳しくは教育委員会 ☎66-2111内線272へお問い合わせください。

## 県内の中学生と絆を深めた3日間

いわて希望塾(県主催)は10月6日～8日の3日間、国立岩手山青少年交流の家(滝沢村)で開催され、県内の中学生182人が参加し、ワークショップなどで交流を深めました。

本町からは江川中学校1年の松山桃果さんが参加。貴重な経験をした松山さんの感想文を紹介します。



他市町村の参加者と交流する松山桃果さん

私は、先日「いわて希望塾」へ参加し、今の岩手の現状を学んで来ました。まず、第一に、復興は確実に進んでいるということを感じました。2日目に、県知事の達増拓也さんの講話を聞きましたが、今、岩手では、安全の確保、生業の再生、暮らしの再建、という3つの原則を守って復興を目指しています。その証拠に、平成26年3月末にはがれきの撤去が完了し、同年4月には、三陸鉄道が完全復旧する予定です。一刻も早く復興して、被災者の人たちに、また笑顔が戻ってくればいいと思います。

そして、希望塾では、「人との絆」を学ぶことができました。同じ班の人たち、自分と共通点のある人たち、部活が同じ人たち、お世話になった県立大生の人たち、いろいろな人との交流ができ、絆が生まれました。たった3日間だったけど、いろいろなことを考えさせてくれた「いわて希望塾」でした。